

# tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

## 第74期 報告書

平成25年4月1日 ▶ 平成26年3月31日



証券コード：9409



# 2014年4月1日、「テレビ朝日」は 「テレビ朝日ホールディングス」に 生まれ変わりました。

当社は4月1日付で「株式会社テレビ朝日ホールディングス」に商号変更し、認定放送持株会社（ホールディングス）体制へ移行いたしました。同時に、株式交換により「株式会社ビーエス朝日」は「株式会社テレビ朝日ホールディングス」の100%子会社となりました。これにより、当社グループの体制は以下の通りとなりました。

なお、当社が行ってきた放送事業など、グループ経営管理事業を除く一切の事業に関する権利義務は、4月1日をもって「株式会社テレビ朝日（同日付でテレビ朝日分割準備株式会社から商号変更）」に承継いたしました。



※ □ は連結子会社 □ は持分法適用関連会社

なお、(株)テレビ朝日、(株)ビーエス朝日、(株)シーエス・ワンテンは、(株)テレビ朝日ホールディングスの100%子会社です。

## 認定放送持株会社とは？

▶ 2008年4月に施行された改正放送法によって認められた制度で、地上放送局（12放送対象地域以下）、BS局（トランスポンダ0.5個分まで）、110度CS局（トランスポンダ2個分まで）の100%子会社化が認められています。



代表取締役会長兼CEO 早河 洋

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、4月1日に認定放送持株会社体制へ移行し、同時に、新たな経営計画「デジタル5ビジョン2ndステージ」をスタートいたしました。

## 2013年度の業績について

前経営計画「デジタル5ビジョン<経営計画2011-2013>」の最終年度にあたる2013年度は、当初の計画を大きく上回る成果をあげることができました。

年間視聴率では開局以来初となるゴールデン・プライム2冠を、年度視聴率では2年連続となるプライムトップを獲得しました。好調な視聴率を背景に、広告収入も大幅な増収を達成することができました。特にスポット収入においては、年度の在京キー局におけるシェアが23.5%を記録し、過去最高となりました。また、音楽出版事業においても大幅な増収増益を達成し、連結売上高は過去最高となる2,679億円を、連結営業利益は177億円を記録しました。

さらに、「ゴーちゃん。スクエア」の完成や地上波・BS統合マスターの稼働、認定放送持株会社体制への移行など、インフラ面での基盤も完成しました。

## 認定放送持株会社化の目的は？

近年、テレビを取り巻く環境は大きな変貌を遂げています。放送においては、地上波がデジタル化し、BS・CSでは一層の多チャンネル化・高画質化が進んでいます。一方、インターネットにおいては、スマートフォン等のモバイルデバイスの普及により、音声・動画コンテンツがユーザーに身近なものとなりました。今後は放送と通信を連携させた次世代スマートテレビの普及や、4K・8Kなどのスーパーハイビジョンの実用化などが進展していくと予想されます。

このような環境下において当社が勝ち残っていくためには、地上波・BS・CSの3波一体運用体制をこれまで以上に強固なものにし、コンテンツを核としたあらゆるビジネス領域へ積極的な展開を図っていく必要があると考えました。

そうした状況に柔軟に対応するための体制が認定放送持株会社です。

## 「デジタル5ビジョン2ndステージ」をスタート

認定放送持株会社体制のもと、当社が勝ち残っていくための具体的な戦略として、4月から新しい経営計画「デジタル5ビジョン2ndステージ」をスタートいたしました。

前経営計画「デジタル5ビジョン<経営計画2011-2013>」が大きな成果を収めましたので、「デジタル5ビジョン2ndステージ」では、その基本理念を引き継ぎ、次なるステージとして、開局60周年を迎える2018年度までに「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」になることを目指していきます。

「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」とは、地上波の視聴率でトップレベルを維持すると同時に、コンテンツを核とした事業を拡大し、連結売上高・営業利益面でもトップグループの仲間入りを果たすということです。具体的には、連結売上高3,000億円、連結営業利益200億円を目指していきたいと考えています。

## 「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」を開催

「デジタル5ビジョン2ndステージ」では、インターネットとメディアシティを成長事業と位置付けています。メディアシティとは、六本木ヒルズ及び本社周辺エリアの空間を指し、そこを舞台に視聴者の方々が実際に参加・体験することのできる様々なイベントを開催することで、テレ朝ファンと放送外事業の拡大に繋げていこうというものです。

その具体的な取り組みとして、7月19日（土）から8月24日（日）まで、「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」を開催いたします。当社と森ビルがタッグを組んだ、六本木ヒルズ初となる大型街フェスで、当社の人気番組との連動はもちろんのこと、同時期に長時間特別編成を展開し、盛り上げを図っていく予定です。

このような取り組みを積極的に重ね、新体制のもと「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」を目指し、グループ一丸となって邁進してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

## 新社長ごあいさつ

この度、代表取締役社長に就任いたしました吉田でございます。

情報技術の劇的な発展を受け、メディアを取り巻く環境は驚くべきスピードで変化しています。転換期の激動を勝ち抜くため、当社は4月、経営対応力を強化する認定放送持株会社体制に移行し、同時に新しい経営計画「デジタル5ビジョン2ndステージ」を始動いたしました。当社の歴史的節目にこの大役を仰せつかり、文字通り、身の引き締まる思いです。

前経営計画期間に当社は、開局以来55年間の経験や蓄積を開花させ、視聴率トップグループ入りを果たすなど快進撃を遂げました。この勢いを継続させ、コンテンツ総合企業として日本における不動の地位の構築を目指すことが、これからの最大の責務だと思っております。

微力ではありますが、これまでメディア激動の中で培ってまいりました経験も活かしながら、早河会長兼CEOのもと、開局60周年に向けての更なる飛躍に向け専心努力いたす所存です。一層のご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長 吉田慎一

# digital **5** ビジョン

2ndステージ 2014-2018

「デジタル5ビジョン2ndステージ」は、2014年度から開局60周年を迎える2018年度までの5か年の経営計画です。「デジタル5ビジョン2ndステージ」では、今後のテレビを取り巻く環境変化に対応し、当社グループが勝ち残っていくために、地上波・BS・CSの3波を中核事業、インターネットとメディアシティを成長事業と位置付け、中核事業で勝ち続けていくこと、成長事業に積極的に取り組み放送外事業を拡大していくことを「5メディア戦略」として掲げました。

この「5メディア戦略」を具現化し、認定放送持株会社体制のもと、2018年度までに「日本でトップグループのコンテンツ総合企業」となるために、具体的な5つの戦略目標を立て推進しています。

- 中核事業**では、地上波のさらなる強化を行い、2018年度までに地上波の視聴率で4冠を目指すとともに、BS・CSとの有機的な連携により、コンテンツ価値の最大化を図ります。また、広告売上でもトップグループ入りを果たすため、新たな広告価値を創造し、3波の広告収入で2,250億円を目指します。
- 成長事業**では、テレ朝動画やニュースEXなどの既存サービスに加え、新規開拓にも積極的に取り組み、インターネット上でしっかりと集客できる独自のメディア構築を目指します。また、六本木ヒルズ及び本社周辺エリアの空間をメディアシティと位置付け、当社ならではの様々なイベントを展開し、放送外事業の拡大を図ります。
- さらに、**強靱なホールディングス体制を確立**するため、グループ経営の効率化や競争力の強化、グループの結束力強化、テレビ朝日グループとしてのブランドの確立なども推進していきます。

▶ 「デジタル5ビジョン2ndステージ」の詳細は、当社IRホームページをご覧くださいませ。

テレビ朝日 IR

検索

<http://www.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

## 5つの戦略目標

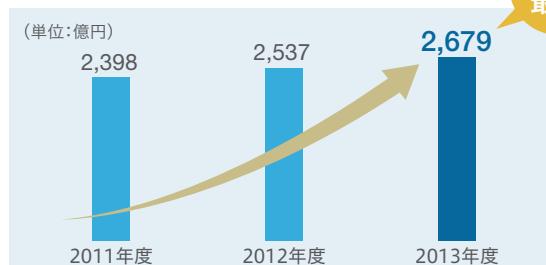


# 過去最高売上を更新

売上高

2,679 億円

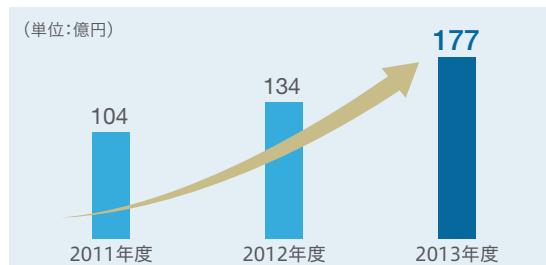
(前期比 5.6% 増)



営業利益

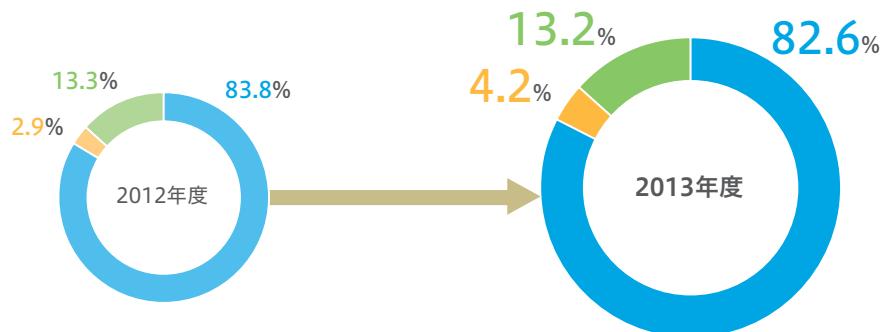
177 億円

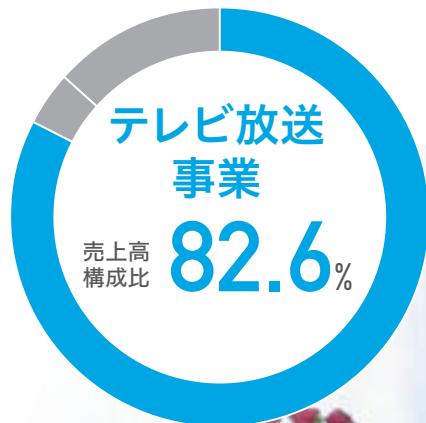
(前期比 32.3% 増)



## 事業別売上高構成比

- テレビ放送事業
- 音楽出版事業
- その他事業





「ドクターX～外科医・大門未知子～」  
2013年10月～12月放送



「くりいむクイズ ミラクル9」  
毎週水曜よる8時放送

## 2年連続 プライム トップを獲得

2013年度は、年間視聴率では開局以来初となるゴールデン・プライム2冠を、年度視聴率では2年連続となるプライムトップを獲得する快挙となりました。

期首期末、年末年始、スポーツ特番に加え、開局55周年を記念した大型特番や特別編成を実施し、「家政婦は見た!」「山田太郎ドラマスペシャル 時は立ちどまらない」などのドラマスペシャルが好評を博しました。

また、連続ドラマでは、「相棒」や木曜ドラマ歴代最高平均視聴率23.0%を記録した「ドクターX～外科医・大門未知子～」が高視聴率を獲得しました。

報道情報番組では「報道ステーション」が年度平均視聴率12.5%を獲得。また、「スーパー」チャンネルは歴代最高となる年度平均視聴率9.0%を獲得し、安定した結果を残しました。

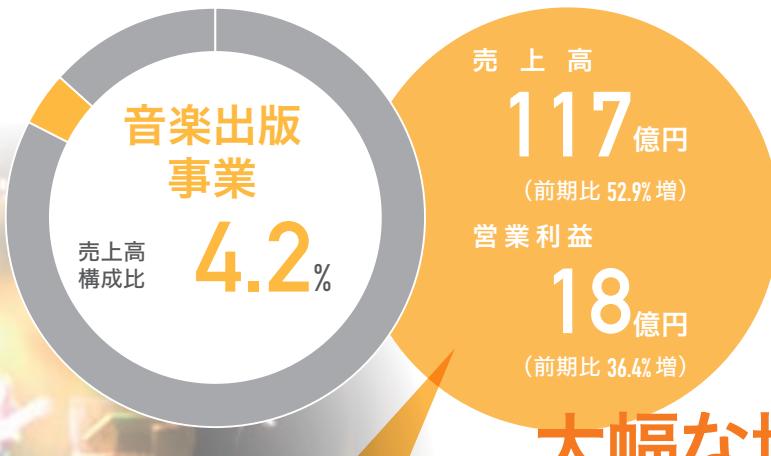


(注) 事業別売上高、営業利益、売上高構成比はセグメント間調整前のものです。

スポーツでは、「2014FIFAワールドカップブラジル アジア地区最終予選 日本×オーストラリア」が38.6%の高視聴率を獲得。また、福岡で開催された「フィギュアスケート グランプリファイナル」が4日間平均で17.6%を記録するなど、高い注目を集めました。

さらに、バラエティー番組でも「バラエティ司会者芸人夢の共演スペシャル!!」などのバラエティスペシャルが好評だったほか、「くりいむクイズ ミラクル9」「ロンドンハーツ」などのレギュラーバラエティーも安定した視聴率を獲得しました。

このような好調な視聴率を背景に、広告収入は大幅な増収となりました。特にスポット収入は年間売上1,034億円を記録し、8年ぶりに1,000億円を突破。東京地区における年度のスポット投下量シェアも過去最高となる23.5%を記録するなど、快進撃を遂げました。



「ケツメイシ」全国ツアー



「湘南乃風」全国ツアー

## 大幅な増収増益を達成



2013年度は、テレビ朝日ミュージック所属のアーティスト「ケツメイシ」「湘南乃風」「ソナーポケット」が全国各地でコンサートツアーを展開。さらに、番組イベントの開催や、各イベント会場でのグッズ販売が好調だったことなどにより、大幅な増収増益となりました。

「ソナーポケット」は全国ツアー終了後も精力的に活動し、3月からは5周年を記念する新たなツアーも展開しました。



「トリック劇場版ラストステージ」  
©2014「トリック劇場版ラストステージ」製作委員会



「ポール・マッカートニー  
アウト・ゼアー ジャパン・ツアー2013  
東京公演」

## 開局55周年記念事業が大成功

- **イベント** 開局55周年記念事業として「プーシキン美術館展」「テレビ朝日ドリームフェスティバル2013」などを開催。中でも、「ポール・マッカートニー アウト・ゼアー ジャパン・ツアー2013 東京公演」は、3日間で15万人を動員し、大成功を収めました。また、昨年11月にオープンした「EXシアター六本木」では、様々なイベントを開催し、好評を博しています。
- **インターネット** 「テレ朝動画」では、ドラマなどの地上波番組に加え、「ももクロChan」をはじめとするオリジナル動画が大きく再生回数を伸ばしました。
- **ショッピング** カタログ通販をはじめとする販路の拡大や、キッチングッズなどの新たなヒット商品が生まれたことにより順調に売上を伸ばしました。
- **映画** シリーズ最高の興行成績を記録した「ドラえもん」をはじめ、「仮面ライダー」や「戦隊」シリーズなどの恒例作品が安定した興行成績を収めました。また、1月に公開した「トリック劇場版ラストステージ」も好評を博しました。

売上高  
371 億円

(前期比 4.9% 増)

営業利益

8 億円

(前期比 46.5% 減)

売上高 (億円)

営業利益 (億円)



昨年11月30日、本社近隣の西麻布地区に「EXシアター六本木」がグランドオープンしました。

「EXシアター六本木」は音楽ライブだけでなく、映画や番組収録などあらゆる用途に対応可能な多目的ホールで、最新型のロールバックチェアの導入により、着席で920名、スタンディングで1,746名を収容することができます。

最高のロケーションと当社のコンテンツ力を活かし、当社だからできる魅力的なイベントを多数展開していく予定です。ご期待ください。

EXシアター運営部 古池 優佳

“プレミアムな空間で最高のエンタテインメントを堪能していただきたい” その思いで作った劇場がついに誕生しました！

劇場を運営するにあたり、スタッフでいつも話していることは、EXシアターにとってのお客様は、沢山いらっしゃるということです。

まず、ステージに立つアーティストや役者の皆さん。

次に、公演を企画制作している、主催者の皆さん。

そして、会場に訪れるお客様方。

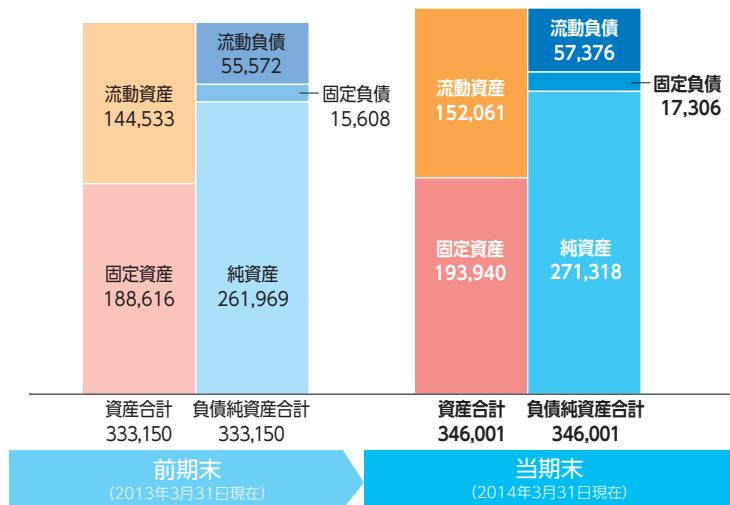
どのお客様にとっても、その公演は一日しかありません。

枠にはまったサービスではなく、お客様が本当に望んでいるサービスとは何かを考え、日々進化する劇場であることが私たちの使命だと思っています。開場・閉演時には、「ご来場ありがとうございました」と顔を見て感謝の気持ちを伝えること。アーティストの方の誕生日が近ければ、楽屋にシャンパンがそっと置いてあってもいいのではないかな。そんな些細なことから、EXシアターの“色”を出していき、また使ってみたい！と思ってもらえたら、こんなに嬉しいことはありません。

お客様に愛されるシアターを目指し、これからも頑張ってます。ぜひ一度足をお運びください。



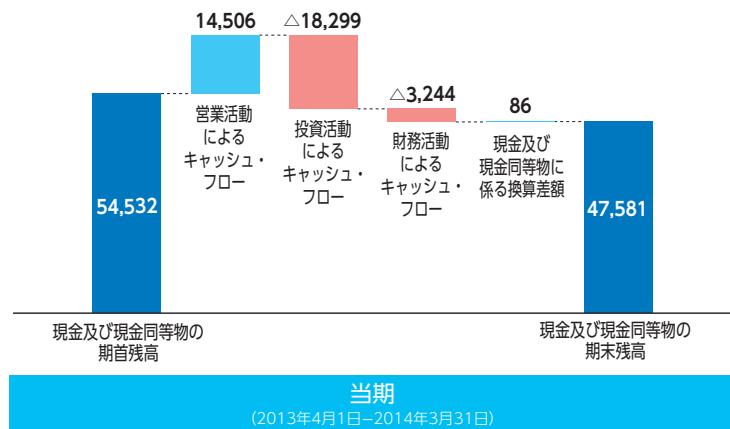
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



✓ 連結貸借対照表

- **流動資産** 受取手形及び売掛金が43億円増加したことなどにより、前期末に比べ75億2千8百万円の増加となりました。
- **固定資産** 有形固定資産が36億円増加したことなどにより、前期末に比べ53億2千3百万円の増加となりました。
- **流動負債** 支払手形及び買掛金が43億円減少したものの、未払費用が33億円増加したことや未払金が31億円増加したことなどにより、前期末に比べ18億4百万円の増加となりました。
- **固定負債** 前期末に比べ16億9千8百万円増加しました。
- **純資産** 前期末に比べ93億4千8百万円増加しました。この結果、自己資本比率は77.0%となりました。

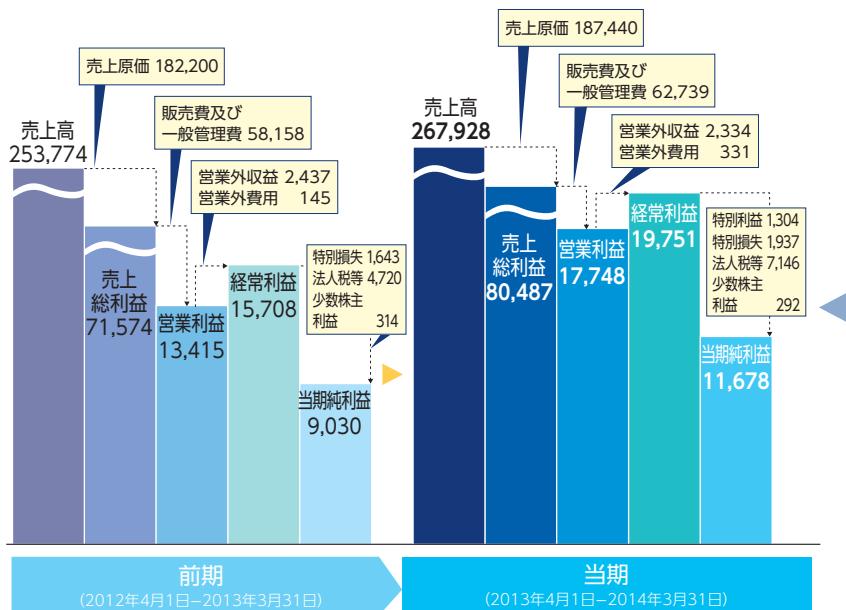
連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



✓ 連結キャッシュ・フロー計算書

- **営業活動によるキャッシュ・フロー** 税金等調整前当期純利益が50億円増加したものの、たな卸資産の増減額が36億円、仕入債務の増減額が35億円減少したことなどにより、前期に比べ収入額が50億3千3百万円減少しました。
- **投資活動によるキャッシュ・フロー** 有価証券の償還による収入が160億円増加したものの、有価証券の取得による支出が250億円増加したことなどにより、前期に比べ支出額が69億8千4百万円増加しました。
- **財務活動によるキャッシュ・フロー** 配当金支払額の増加により、前期に比べ支出額が10億3千2百万円増加しました。

## 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



## ✓ 連結損益計算書

- **売上高** 大幅な増収を達成したスポット収入と、所属アーティストが全国ツアーを展開した音楽出版事業の影響により、過去最高となる2,679億2千8百万円（前期比+5.6%）を記録しました。
- **営業利益** テレビ放送事業と音楽出版事業の貢献により大幅増益となり、177億4千8百万円（前期比+32.3%）となりました。
- **当期純利益** コロンブスビル売却に伴う固定資産売却益13億4百万円や、スカイツリーへの送信所移転に伴う送信所移転対策損失9億4百万円などを計上したことにより、116億7千8百万円（前期比+29.3%）となりました。

### ホームページのご案内

<http://www.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

テレビ朝日 IR 検索

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のためのさらに詳しい情報をご覧いただけます。



# 「株主様向け優待のお知らせ」



## 株主様向け「題名のない音楽会」「本社ビル」見学のご案内

当社では、株主様を対象に、①「**題名のない音楽会**」の収録見学／② **本社ビル施設の**見学会を開催いたします。ご希望される株主様は、実施要領をご一読のうえ、下記の所定の手続きをおとりください。

なお、施設規模・日程に限りがあり、ご希望される株主様からの多数の応募が予想されるため、**原則として、抽選とさせていただきます。**

### 対象となる株主様

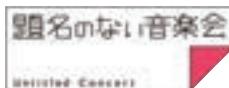
平成26年3月31日(月)の株主名簿に記録された株主様

### お申し込み方法

- ①「題名のない音楽会」の収録見学・本社ビル施設の見学会のうち、ご希望のお申し込み用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、同封の返信用封筒にてご返送ください。
- ②前述のとおり、**原則として、抽選とさせていただきます**のうえ、当選された方に、見学当日の受付方法等を記載しました書面を送付いたします。**(当該書面の送付をもって、抽選結果の発表にかえさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。)**



毎週日曜 あさ9:00放送



### 実施要領

#### ①「題名のない音楽会」の収録見学

場 所: 東京オペラシティ (東京都新宿区西新宿3-20-2)

時 間: 18:00集合 21:00終了予定

**A** 開催日: 平成26年9月29日(月)  
お申込み〆切: 平成26年8月18日(月)(当日消印有効)

**B** 開催日: 平成26年11月18日(火)  
お申込み〆切: 平成26年10月7日(火)(当日消印有効)

**C** 開催日: 平成27年1月22日(木)  
お申込み〆切: 平成26年12月11日(木)(当日消印有効)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校1年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。

※収録2本分をご見学いただきます。集合・終了時間は収録の都合により変更となる場合がございます。

## ② 本社ビル施設の見学会

時 間：13:30 開始 ※所要時間は1時間半程度

開催日		お申し込み〆切 (当日消印有効)
平成26年 9月	10日(水)	8月19日(火)
	11日(木)	
10月	8日(水)	9月16日(火)
	9日(木)	
11月	12日(水)	10月21日(火)
	13日(木)	
12月	10日(水)	11月18日(火)
	11日(木)	
平成27年 1月	21日(水)	12月22日(月)
	22日(木)	
2月	18日(水)	1月27日(火) (平成27年)
	19日(木)	

※見学は、スタジオおよびニューススタジオセットや若干の関連施設が対象となり、見学時間は1時間程度です。(移動時間等を含め、全体の所要時間は1時間半程度となります。なお、番組収録の見学はございません。)

※見学対象・施設等の関係で誠に恐縮ですが、ご見学は、株主様1名につき、ご本人様と同伴者(小学校5年生以上)1名様(計2名様)のみに限らせていただきます。



見学ガイドが館内をご案内し、  
テレビ局の設備や仕事について、  
わかりやすく解説いたします。

### ご記入に際しての注意事項

- ※1 お申し込み用紙は、別紙にて同封されています。  
左記の「実施要領」をご参照のうえ、必要事項をご記入ください。
- ※2 転居や住居表示の変更で、住所が変更となった場合は、新しい住所をご記入ください。
- ※3 株主番号を必ずご記入ください。株主番号は同封の「配当金計算書」の右上に印字されています。

いただいた個人情報、株主様向け見学の抽選・ご連絡・ご案内のためにのみ利用させていただきます。また、アンケートのお答えは、個人情報と切り離れた形で利用させていただきます。

### 株主様向け「テレビショッピング販売商品」 特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッピングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手紙にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問合せ専用番号」にお気軽にお電話ください。

### お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス 株主様ご優待

通話料無料  
お 問 合 せ  
専 用 番 号

**0120-532-510**

10時～18時 ※日曜・祝日・12/29～1/3は除く

## ■ 会社の概要 (平成26年4月1日現在)

商号	株式会社 テレビ朝日ホールディングス (TV Asahi Holdings Corporation)
設立	昭和32年11月1日
放送開始	昭和34年2月1日
資本金	366億4,280万円
本店所在地	〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
当社の事業所等	本社(東京都) ゴーちゃん。スクエア(東京都) アーク放送センター(東京都) 送信所・中継局(東京都ほか) EXけやき坂ビル(東京都)

(注) 当社は、平成26年4月1日に、認定放送持株会社体制に移行し、社名を株式会社テレビ朝日ホールディングスに変更いたしました。

## ■ 役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役会長兼CEO	早河 洋	取締役	風間 建治
代表取締役社長	吉田 慎一	取締役	北島 義俊
専務取締役	福田 俊男	取締役	木村 伊良
常務取締役	藤ノ木 正哉	取締役	武内 健二
常務取締役	武田 徹	取締役	横井 正彦
取締役	亀山 慶二	取締役	脇井 聡史
取締役	角南 源五	監査役	藪内 宜尚
取締役	平城 隆司	監査役	森岡 信夫
取締役	川口 忠久	監査役	荻谷 忠男
取締役	篠塚 浩	監査役	奥村 萬壽雄
取締役	岡田 剛	監査役	深山 雅也

(注) 1. 岡田 剛、北島義俊、木村伊良、武内健二、横井正彦および脇井聡史の各氏は、社外取締役であります。  
2. 荻谷忠男、奥村萬壽雄および深山雅也の各氏は、社外監査役であります。

## ■ 株式状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	100,600,000株	27,304名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社朝日新聞社	24,864,900	24.72
東映株式会社	16,184,200	16.09
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	5.00
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷 再信託受託者 資産管理 サービス信託銀行株式会社	4,030,000	4.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,755,600	3.73
九州朝日放送株式会社	3,214,700	3.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,390,100	2.38
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	2.09
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	2,034,300	2.02
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,012,000	2.00

(注) 当社は、平成26年4月1日を効力発生日として、当社を株式交換完全親会社とし、株式会社ビーエス朝日を株式交換完全子会社とする株式交換を行い、同社を当社の完全子会社としました。この結果、株式交換に伴う新株発行により7,929,000株増加し、発行済株式の総数は108,529,000株となっております。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1  
電話 (03)6406-1115 URL <http://www.tv-asahihd.co.jp/>

## 株主メモ

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 定時株主総会	毎年6月開催
■ 基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
■ 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
■ 株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	<a href="http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html">http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html</a> 当社のホームページに掲載いたします。 <a href="http://www.tv-asahihd.co.jp/">http://www.tv-asahihd.co.jp/</a> ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
■ 公告の方法	
■ 上場取引所	東京証券取引所

当社の定款には次の規定があります。  
定款第10条

本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。

## ■ 外国人等の株主名簿への記載または記録の制限

1. 日本の国籍を有しない人
  2. 外国政府またはその代表者
  3. 外国の法人または団体
  4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体
- ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。